

2024年2月1日(木)

## マルチマテリアル研究拠点第6回シンポジウム

2024年2月2日(火)東北大学東京オフィスにて「マルチマテリアル研究拠点第6回シンポジウム」を開催しました。本シンポジウムでは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の支援を受けて行われているマルチマテリアル研究開発に関する最新の成果を発表しています。

まず、研究拠点代表の岡部朋永教授(東北大学工学研究科)による開会のご挨拶から始まり、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 材料・ナノテクノロジー部 統括主幹の佐々木訓様より来賓のご挨拶をいただき、その後講演が行われました。

◆「炭素繊維複合材料部材の高速熱溶着技術」

東レ株式会社 複合材料研究所 小野寺美穂 様

◆「3D造形によるCFRP/金属のマルチマテリアル化」

東北大学大学院工学研究科ファインメカニクス専攻 白須圭一 准教授

◆「ロボットマニピュレータによるCFRPの3D造形技術開発」

東北大学大学院工学研究科ロボティクス専攻 Jose Salazar 助教

◆「粉末床溶融結合型金属積層造形技術を用いた炭素鋼 /アルミ合金マルチマテリアル自動車部品造形」

東北大学未来科学技術共同研究センター 千葉晶彦 特任教授



岡部朋永 代表

休憩を挟み、「産業界から見るマルチマテリアル化の展望」と題して、白須圭一准教授がモデレーターとなり、5名のパネリストによるパネルディスカッションが行われ、活発に意見が交わされました。



パネルディスカッションの様子

パネリスト:

小野寺美穂 様 (東レ株式会社 複合材料研究所)

小川賢一 様 (株式会社ジャムコ 技術イノベーション統括部 イノベーション推進グループ 係長)

角谷彰彦 様 (セイコーエプソン株式会社 技術開発本部 先端生産技術開発部 課長)

松崎亮介 様 (東京理科大学 創域理工学部 機械航空宇宙工学科 教授)

渡邊誠 様 (国立研究開発法人 物質・材料研究機構 構造材料研究センター 副センター長)

パネルディスカッション終了後、宇宙航空研究開発機構(JAXA)航空技術部門 航空利用拡大イノベーションハブ 主幹研究開発員の村岡浩治様より「小型固定翼・VTOL 無人機の研究開発と飛行試験」のご講演をいただき、大林茂教授(流体科学研究所 航空機計算科学センター長)による閉会のご挨拶で閉会いたしました。